

光市医師会報

平成 16 年 4 月号

No. 361



光市医師会

巻 頭 言

光市医師会長 河村 康 明

新年度のはじまりにあたり

新聞報道でご承知の如く、日本医師会・山口県医師会の会長が今年度より交代されました。県内の都市医師会もかなりトップ交代がなされ、各医師会の構成も変化しつつあります。この様な時期に光市医師会も前田会長からバトンタッチを受けましたが、責任の重さを感じております。幸いにして若い有能なスタッフを選出していただきましたので、皆で知恵を出しあって、難局にあたりたいと思っています。

この光市医師会広報も、担当理事が変わり、もう一度初心に戻って月1回発行のスタンスでできる限りリアルタイムに行ってみたいと考えています。先日の編集会議の受け継ぎでもリレーエッセイ方式での巻頭エッセイや趣味の紹介など興味あるアイデアが出されましたので依頼をされた会員の方々は、許容報道の範囲内で積極的に投稿されん事を切に期待します。4年前に2年間広報を担当いたしました。色々な先生方から投稿をいただき、広報を構成するに当たり、非常に助かった記憶があります。担当理事を悩ませることのない様に皆様方の御協力をお願いしたいと存じます。

今月の医師会長

4月

於

5 (月)	介護認定審査会	あいぱーく
6 (火)	会報編集委員会引継会	
8 (木)	大和病院安永院長面談	
13 (火)	定例理事会	
15 (木)	山口県内科医会	山口県医師会
18 (日)	西島先生激励大会	山口南総合センター
22 (木)	第148回定例代議員会	
23 (金)	室積保育園健康診断	
27 (火)	月例会・学術講演会	光商工会議所2階議場
28 (水)	三師会懇親会	かな久旅館



4月の医師会活動

- 3/18 木 平成 15 年度光市学校保健会理事会
 I 4/ 6 火 会報編集委員会引継会
 II 13 火 定例理事会
 III 18 日 西島先生激励大会
 IV 22 木 第 148 回定例代議員会
 V 27 火 月例会・学術講演会
 VI 28 水 三師会懇親会

場所

光市教育委員会 2階会議場
 小蜂
 医師会事務局
 山口南総合センター
 山口県医師会館
 光商工会館2階大会議場
 かな久旅館

平成 15 年度光市学校保健会理事会

日時：平成 16 年 3 月 18 日（木）

14 時 00 分～ 15 時

場所：光市教育委員会 2階会議場

議題

1. 平成 15 年度事業報告及び決算報告
2. 平成 16 年度事業計画案及び予算案
3. 平成 16 年度役員

医師会関係は

副会長 河村（新）←前田（旧）

理事 平岡（新）←河村（旧）

光武（留任）←前田（留任）中村（留任）

理事 光武（新）←河村（旧）

4. 平成 16 年度総会

平成 16 年 6 月 24 日（木）13 時 30 分～

あいば一く光（いきいきホール）

講演 創傷治癒の話（平岡理事）

I 会報編集委員会引継会

日時：平成 16 年 4 月 6 日（火）19 時 00 分～

場所：小蜂

出席者：河村・兼清・佃・平岡・村田・清水・道上

内容：①月一回の発行とす

②光医師会の記録として後生に残す意義

③ユニークなものにしたい

II 光市医師会定例理事会

日時：平成 16 年 4 月 13 日（火）

19 時 30 分～

場所：医師会事務局

出席者：河村・松村・光武・山本・兼清・佃・平岡・丸岩・道上

議題：

報告事項

1. 平成 15 年度学校保健会理事会
(3/18) (河村会長)
2. 介護認定平準化研修
(3/25) (河村会長)
3. 周東地域産業保健会
(3/18) (光武理事)

周東地域産業保健センター

運営協議会について（報告事項）

担当理事 光武達夫

開催日、平成 16 年 3 月 18 日

(於 下松医師会会議室)

議事事項

- 1 武内会長挨拶
- 2 山口労働局労働基準局 和田課長挨拶

労働災害の予防と安全対策の推進、加重労働をなくしていくようにバックアップして行きたい

3 議事

平成 15 年度事業実施報告

	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年
事業内容	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	計画
健康相談	25	31	42	37	35	22	23	12
訪問指導	18	37	42	43	43	42	43	42
母性管理		9	10	12				
計	43	77	94	92	78	64	66	54

登録事業数

事業数	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年
下松	57	58	63	66	66	67	67
光	15	17	28	31	31	29	30
柳井		8	10	10	10	10	10
熊毛	8	13	13	13	13	13	10
計	80	96	114	120	80	119	117

コメント

どこも相談窓口を訪れる人が少なく低調である、対策と工夫を要する。

各センターとも相談窓口にくられる方が少ないので、重点を訪問指導へシフトしている。

企業協力会の実績が減ってきている、特に新日鉄が合併して、あいこう会の実績が減った。

4. 平成 16 年度事業計画（案）と
 予算計画（案）について
 平成 15 年度と大差なし。省略
5. 4 月～6 月事業実施計画について
 既に各産業医の先生方に配布済みです。
 省略
6. その他、これまでの歩みと総評について

周東地域産業保健センターは皆様ご存知のように平成 9 年にオープンし、その事務所を下松医師会において、主として 50 人以下の企業の働く人の健康の維持と職業病の予防の為に活動しています。下松市、光市、柳井市、田布施町、を拠点として健康相談、職場におもむいての訪問指導を 2 本の柱として毎週 1 回の頻度で各医師会で行われています。

年間予算は 500 万程度でこれはこの 8 年間変わりません。勿論、厚生労働省の管轄下に監督署の指導のもとに行われている事業です。平成 13 年このセンターの活動を更に有機的に行うという主旨のもとに、山口市に産業保健推進センターが出来ました。

しかし、零細企業や夜間勤務の労働者の健康障害の予防は遅々として進んでいない現状で、健診を受けた人の約 4 割の人になんらかの健康障害が認められているのが現状です。

健診すら受けていない、小規模企業で働く人々の健康維持対策は更に劣悪であると考えられます。このセンターの予算も国の台所の事情によっていつカットされるかわからないとも監督署の方はいわれていましたが、ある間だけでももうすこし有効に使って頂きたいと思いました。

協議・承認事項

1. 平成 16 年度光市医師会総会の件
 (河村会長)
2. 4 月度月例会と学術講演会の件
 (河村会長・山本理事)
 ：今年度は光市立病院のカンファレンスも含め、より診療に密着したものとしたい
3. 平成 15 年 4～5 月暫定予算
 (松村副会長)
4. 事務局コピー機交換の件
5. その他

Ⅲ 西島先生激励大会

日時：平成 16 年 4 月 18 日（日）15 時 00 分～16 時 30 分

場所：山口市名田島、山口南総合センター



Ⅳ 第 148 回定例代議員会

出席：河村・松村

日時：平成 16 年 4 月 22 日（木）午後 3 時

場所：山口県医師会 大会議室

報告事項：1. 理事会 会務担当
2. 日本医師会代議委員会状況報告

承認事項：1. 顧問の委託

2. 平成 15 年度事業報告

議決事項：1. 平成 16 年度事業計画

2. 平成 15 年度医師会予算

質問事項：1. 「医療安定支援センター」について

山口県健康福祉部医務課内に設置

医療に関する患者・家族等からの苦情や相談に対し、医療機関への情報提供を行う

（注）訴訟に関する事項は県はタッチしないことになっている

2. 小児急患電話相談事業について
休日夜間診療所を開設している周南・宇部・下関でパイロット的に行う

（市や郡市医師会から地区医師会にコンタクトがない）

（医師は夜間診療所と電話相談を併せて行うが、二重契約では？）

V 月例会・学術講演会

日時：平成 16 年 4 月 27 日（火）

19 時 00 分～

場所：光商工会館 2 階大会議場

学術講演会 (19時00分～20時30分)
「医療現場における新しい殺菌法」・・・
オゾンの有効性と安全性

石川島播磨重工業

西日本事業部 本田二郎氏



殺菌・集塵・脱臭に効果抜群の「オゾン殺菌脱臭機」について、実演を加えて説明があった。近県の大病院では取り入れているようだが、結構高額で、医院が持つにはリースの方法があるとのこと。詳しくは業者が説明に上がるとのことだった。

I オゾン殺菌のメリット

1. オゾンは天然自然物である(神からの贈り物)
2. 微生物に対するスペクトルが広く、かつ強力である(菌やウイルスの種類を問わない)
3. 耐性菌をつくらない
4. むらなく均一に殺菌できる
5. 空気が原料。余分に用いても自然に分解して無害な酸素になる(残留性がなく、環境に優しい)
6. 塩素やホルマリンのような臭いが残らない
7. 殺菌と同時に脱臭、漂白作用もある
8. 発生量、濃度の制御が容易で、取扱い上安全
9. 生成物は酸化物で新規の毒性がない
10. 反応が表面に限定され内部を変質させない
11. 装置の耐用年数が長く、維持管理が容易である
12. 拭き残しや、見えない部分の殺菌もれがない

II オゾン殺菌のメカニズム

微生物の生成成分がオゾンにより酸化・分解され、増殖や生存が不能(不活化)になる。これらのメカニズムは、微生物の細胞構造やその構成成分により異なる。

細胞の不活化

1. 細胞の変性：菌体の代謝・合成が不可能になる
2. 細胞膜の損傷：細胞膜透過性の変化で、細胞内からカルシウム、マグネシウムが溶出
3. RNAやリボゾームが分解
4. 染色体や遺伝子が損傷

ウイルスの不活化

1. 外皮(コート)タンパク質の吸着点の破壊
2. コートタンパク質の変性又は破損
3. DNA、RNAの損傷

III 他の殺菌方法との比較

ホルマリンくん蒸

問題点 ・ホルマリンは劇物、毒物、危険物の取り扱い

<オゾンはもともと自然界に存在する物質>

・発ガン性が指摘されている有害物質、残留する危険性がある

<オゾンは自然分解し酸素になるため、残留性なし>

・薬剤にコストがかかり、保管、管理が必要

<オゾンは空気から生成するため、低ランニングコスト>

紫外線

問題点 ・光による殺菌の為、影の部分が殺菌できない

<オゾンは機器の裏側や下にも回りこみ、部屋の隅々まで殺菌>

薬剤による清拭

問題点 ・手間も時間もかかり拭きの残しの心配

<オゾン殺菌機は自動運転で手間はかからず隅々まで殺菌>

月例会 (20時30分～)

1 会務報告

大和町との合併で、学校医・園医などの調整、大和病院医師の光医師会加入について

2 フリートキング

今後の学術講演会の意見
消費税について



VI 光三師会懇親会

H、16,4,28 (水) 7:00~9:00 pm

かな久

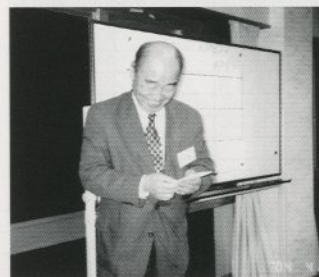
光市医師会、歯科医師会、薬剤師会の約50名が参加し、親交を深めた。

途中で、歯科医師会の得意のゲーム(毎年、新年会でされているそうです)を、

1. ビール飲み競争(兼清・広田)、2. コーラ飲み競争(山本・佃)、3. 豆うつし(前田前会長が出演するも、反則で失格)、4. ストッキング脱がし(河村・多田)を行い、堂々の3位入賞であった。

役員交代	(新)	(旧)
副会長	河村康明	前田昇一
理事	松村寿太郎(留任)	
理事	兼清照久	藤原邦彦
監事	光武達夫	梅田馨

に変更になりました。



色々な余興もあり会の皆さん和やかな一時をすごしました。

っているか。今自分が考えていることは他人には分からない。それと同じように他人の考えていることも自分には分からない。自分で感じ、自分で考えていることでさえ、よくみればみるほど奥が深く限りなく広い。これは一つの宇宙のように広い。地球を含めたこの広大な星の宇宙と同じように、この頭の中にも広い心の宇宙がある。今、目の前にいるこの人もあの人も、同じような広大な宇宙を心に持っているのだ。星の宇宙はこの世にひとつしかないが、心の宇宙は人間の数ほど無数にあると幼い頭で考えて、人間ってすごいと思った。

心の宇宙の中には喜怒哀楽あり、崇高な思想あり、邪悪な悪意あり、泥沼の快感あり、神の慈悲あり、悪魔の拷問もある。脳みそにはこのような人類の魂の歴史が刻み込まれている。地球には63億の人間がいる。いやそれよりも、地球が出来て55億年の生命の進化の歴史があり、その中にわずか500万年の人類の歴史がある。たったそれだけの期間に何千億から何十兆の人間の生き死にがあり、その一人ひとりの魂は滅ばずにDNAに刻み込まれ積み重ねられて、人類の文明の形成があったと思うと、気が遠くなるほどだ。いま自分がここにいることは、その果てしなく永い地球と人類の歴史の上に立っていることだ。そう思うと人間ってすごいと思う。そう思うと今ここにいる自分と、目の前にいる他人を、軽々しく扱ってはならないと思う。

言葉は光

言葉は光であるというヨハネの福音書の言い方を借りるなら、言葉の届かないところは“闇”だということになる。つまり言語化されなければ人間にはそこに何かがあるか分からない。何かがあっても人間には理解できない。翻って考えれば、人は言葉によって概念を見ることが出来るけれども、言語化されていない事象は認識できない。多くの言葉を理解している人はたくさん事象を見ることが出来るが、あまり言葉を

知らない人は見える世界がとっても狭いことになる。

深く心に響く言葉を聞いたとき、河原の中に宝石を見つけたように嬉しい。その言葉は、苦悩の末に出てきたその人の言葉である。一体何に感動しているのか？ 見えなかったものを見せてくれた、それも、知らなかった大切なもの、混沌に沈んで見失っていたもの、闇に光を当ててくれる言葉に感動している。明らかに分かって見えているものに変な光を当てられても、見向きもしない。そういうことだと思う。

蜜の雫（しずく）

「根本に目を向けろクラリス、根は一つだ。アウレリウスはその著書の中であらゆるものごとの本質を問えと説いている。本来の姿を。彼を殺人に駆り立てるものは何か、彼は渴望している。これが本質だ。人の渴望はどのようにして始まるか。ただ毎日見るものを欲しがることから始まる。」

これは『羊たちの沈黙』という映画でレクター博士が放つ言葉である。人は何かに渴望している。そういわれても、ピンとこないが、人の行動の動機は何であるか？ そういわれると分かるような気がする。

釈迦はその人間の生きる姿を深い井戸の途中に這い蹲っている姿に擬えた。底には恐ろしい悪魔が触手を伸ばし、口を開けて待っている。上の方から時々甘い蜜の雫が落ちてくる。人間はその雫を待って、じっと苦しみに耐えている。体を支えている手は痺れ、空腹は絶頂である。視界に見えるものは小さな出口の空の色だけ。いったい何のために生きているのだろうか。ただ上から垂れてくる雫を待っている。渴望だ。それが生きるエネルギーだ。

無意識に目が動く。一体何を追っているか。自分でもよく分かっていない。しなやかにすべっていく姿態に自然と目が追いかけている。本能の趣くままにしているとストーカーとなる。人間の行動の源は意外と卑近なところにあるの

だろう。

生きるということは、蟻のように生きることと同じか

『罪と罰』のラスコーリニコフが老婆を殺す。こんな老婆は生きている資格がない、この世に存在する意味がない、だから消えて当然だ、これも一つの深い思索の後に到達する深遠な境地ではある。人間には、理性や論理だけでなく、価値判断の基準となる倫理的な座標軸がなければならない。それが無い論理的思考は単なる利益追求とか自己正当化に過ぎない。座標軸の役割を果たすのは、外国の場合主に宗教だから、外国人は宗教のない人間を信用してよいものか訝る。ドストエフスキーは無神論者として如何に生きるか、たったこれだけの命題に膨大な紙面を費やして未解決に終わった。それほど重要な宗教なのに今、元々一つだったものがキリスト教・イスラム教・ユダヤ教に分かれて、内輪揉めで收拾がつかない。神教の破綻に見える。

東洋にはもう一回り大きな考え方がある。虫けらも人間も自然の一つである。自然の下で生かされる生き物も、岩も土も水も海も空も、何もかも一つのものに包括される。従って、天子のようにみやびに生きる皇帝も、踏んづけられて死んでゆく虫けらも、天にしてみれば大した違いはないのだ。天より与えられた定めに従い、それぞれに役割を果たして死んでいくだけだ。立派な人かそうでないかは人間が勝手に解釈しているだけで、そんなことで人の価値は定まらない。ある意味、東洋では当たり前のような思想が、西洋では理解不能なのは意外なまでの事実なのである。了簡のがま口が違うのだろうか？



PET 検査体験

ひかり皮膚科クリニック 村田 雅子

4月21日、本城クリニックでPET検査を受けてきました。検診好きの私としては、毎年の胃透視や、マンマエコーに変わるものとして、是非試してみなくては。

1) PET検査とは

癌細胞は正常細胞より、ブドウ糖の消費量が多いので、癌細胞があるところにはブドウ糖が集まりやすい。ブドウ糖に似た分子に陽電子(これが放射性元素か?)をつけると、癌細胞に集積するので、そこを断層撮影するという理論だそう。

各科で早期発見を期待する症例は色々あるでしょうが、患者の立場からどのような手順で行われたかをご報告します。

2) 予約

予約は電話だけ。最低6時間は糖分をとらないでくださいね、前の日にカラオケで喉を腫らしたりしないようにしてくださいね、とだけ言われた。丁度生理に当たってもよくないらしい。炎症を起こした部位があると分かりにくいのだろう。ともかく、胃透視のように、飲まず食わずではないので、楽。

3) 当日

1階の受付で、簡単な問診の後、3階の更衣室まで案内される。患者一人に看護師一人!つまらない事だが、感激。そういえば、昔、北里大学病院で人間ドックを受けるのは1泊2日で20万位かかると聞いたが、患者一人に若い案内嬢がついたものだった。その案内嬢はピンクの看護服で、院内のだれよりスカート丈が短く、胃カメラを終えてソファに座り込んだ患者の前に立って、「大丈夫ですかぁん」などと声をかけていた。医者になりたての私達女医軍団は、何よあれ、相手はソファに座っているから、パンツが見えるじゃない、資格もないくせに、看護婦みたいな格好をして、キー!などと腹を

立てたものだが、今案内される立場になると、嬉しい。院内の何処へ行けばいいの？などとうろろうろしなくて良いし。これもサービスの一環か。

4) 契約書

自費検査なので、医療事故の対策はどうしているのか？と思ったが、契約書にサインするだけだった。医師の間診の後、サインをする。やはり自分の体に放射性元素を入れるんですか。でも被爆量は胃透視よりずっと低いんです、というやりとりがあった。

5) いよいよ注射

陽電子というものをどうやって体内に入れるのか、疑問だったが、ブドウ糖を翼状針で注射しつつ、やおら、ガラス戸の奥から鉛の筒を取り出し、それを3方活栓から注入する。これが陽電子か。放射性元素と書いてあったが、なるほど、鉛の容器だし、注入するケースを守るためにガラスのシールドも用意してある。

6) 1時間待つ

癌細胞があれば、それに吸収されるのだろう。1時間待つ。本を持ち込んで良いが、頭を使うものはいけませんといわれていたので、絵本を持っていった。難しい皮膚科の教科書を読んで、脳が働いているかを見てみたい気もしたが、自費の検査なので、そんな冒険は許されない。それどころか、暖かい毛布、リクライニングの椅子、流れるクラシック音楽。テレビもない。すぐに眠くなる。今私の体からは放射能が出ているのだろうか？と思いつつ、絵本も取り落として爆睡。

7) 検査の前に排尿

1時間たちましたよ、と呼ばれ、検査の前にトイレを済ませるように言われる。膀胱にたまった尿と、放射性元素をなくすためだそう。注射した部位の絆創膏も自分ではがして捨ててくれと言われる。若い看護師さんが遠くから早口でこれらの指示を言うので逃げ腰のように聞こえる。今までの至れり尽くせりとは違うので、今、私の体から放射能が出ているから？私の事

を怖がっているわね！と危険人物になったような気持ち。

8) 検査

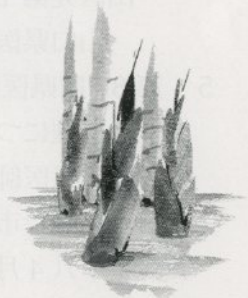
設備はCTやMRIと同じようなもの。MRIより目の前の空間が広いので、閉所恐怖症でも大丈夫。しかもMRIのように、縛り付けられるわけではないのだから、その分狭いベットから落ちないように、やさしく毛布で包んでくれる。さっきの逃げ腰と見えた看護師さんが体を隅々まで包んでくれたので、危険人物と見られているわけではないようだ。MRIのように大音響が響くわけでも、レントゲンのように、呼吸を止めるわけでもない、うとうとしているうちに20分ほどで検査終了。

9) 結果はすぐ

着替えてお茶やお菓子を食べていると、もう結果が出ましたよ、と呼ばれる。ハンサムな先生が流れるような口調で、問題ありませんねと言ってくれる。

10) 費用

費用は89618円なり(税込み)ただし、今回大失敗だったのは、医師国保組合の健康診断の期間中に行わなかったこと。後で組合に確かめたところ、2月28日までに受ければ、このPET検査のうち、35000円は補助が出るそう。異常なしの結果は嬉しかったが、金銭的には調査不足で、これがショックだった。(健康であれば、次はお金か。我ながらせこい)



県医師会行事予定（4月～5月）

月日	曜日	県医師会行事・同関連行事	備考
4月8日	木	編集委員会 (15:00)	
		第1回理事会 (16:00)	
9日	金		
10日	土		
11日	日		
12日	月	産業保健推進センター連絡会議「翠山荘」 (18:30)	木下 漢本 小田悦
13日	火		
14日	水		
15日	木	県医連執行委員会 (15:00)	
		医事紛争対策委員会 (15:00)	
		労災保険指定医師会理事会 (17:00)	
		山口県内科医会会長会議 (15:00)	
15～19日	木～月	基金審査委員会	
16日	金	高血圧脈管研究会世話人会 (18:00)	
17日	土	岩国市医師会病院10周年リハビリ病棟竣工式 (14:00)	藤原
		東部地区西島先生と語る会	
18日	日	西島先生激励大会「山口南総合センター」 (16:00)	
19日	月	第1回常任理事会・山福取締役会 (19:00)	
19～22日	月～木	国保審査委員会	
20日	火	国民文化祭実行委員会「ホテルニュータナカ」 (10:30)	
		日医連執行委員会 (15:00)	藤原 木下
21日	水		
22日	木	議事運営委員会	
		第148回定例代議員会	
		全医連代表者会議「東京」	田中
23日	金	山口県毒物劇物危害防止対策協議会 (13:30)	
		山口県精神病院協会定期総会「KKRあさくら」 (18:00)	藤原
24日	土		
25日	日	学校心臓検診研修会 (13:00)	
		学校心臓検診委員会 (14:30)	
26日	月		
27日	火	労災診療委員会 (15:00)	
		介護保険関係団体連絡協議会役員会総会	佐々木
28日	水	卒後臨床研修医等との懇談会「全日本ホテル」 (18:00)	
		支払基金幹事会 (14:00)	藤原
		山口地方社会保険医療協議会「ホールナムインやまぐち」 (15:30)	藤原 木下
		山口県看護士会新役員披露パーティー「ホテルニュータナカ」 (18:00)	
29日	木祝		
30日	金		

月日	曜日	県医師会行事・同関連行事	備考
5月1日	土		
2日	日		
3日	月祝		
4日	火祝		
5日	水祝		
6日	木	健康教育委員会 (15:00)	
7日	金		
8日	土		
9日	日	生涯研修セミナー 霜仁会総会 (17:00)	藤原
10日	月		
11日	火	山口県献血推進協議会 (14:00)	藤原
12日	水		
13日	木	編集委員会 (15:00)	
		医事紛争対策委員会 (15:00)	
		産業医研修カリキュラム策定等委員会 (15:00)	
		互助会・医師連盟監事会 (16:00)	
		第2回理事会 (17:00)	
		山福監査役会	
14日	金		
15日	土	勤務医師会理事会 (15:00)	
16日	日	大島医学会	
17日	月		
18日	火		
19日	水		
20日	木	郡市医師会保険担当理事協議会 (15:00)	
		第1回地域医療計画委員会 (15:00)	
		健康スポーツ医学委員会 (15:00)	
		第3回理事会 (17:00)	
21日	金		
22～23日	土日	中国四国医師会連合總會・分科会「広島」	
24日	月		
25日	火	暴力追放県民会議評議員会	
26日	水	支払基金幹事会	藤原
27日	木	郡市医師会会長会議・互助会・医師連盟・山福 (15:00)	
		山口県病院協会定期総会 (16:00)	
28日	金		
29日	土	生涯教育委員会 (15:00)	
30日	日		
31日	月	やまぐち角膜腎臓等複合バンク理事会 (15:00)	事務局長

県よりの連絡事項

4月1 保険料減額免除申し出について

山医保発第2号

山口県医師国民健康保険組合

理事長 藤原 淳

5 「身体障害者補助犬同伴受け入れマニュアル（医療機関編）」の送付について

山医発第18号

山口県医師会長 藤原 淳

5 第87回県医師会生涯教育研修セミナーの開催について（2004.5.9（日））

山口県医師会長 藤原 淳

7 日本医師会市民公開フォーラム(NHK教育TV)(4月10日(土))

23:30～24:40

「高血圧症の予防と治療」の放映について

山口県医師会長 藤原 淳

7 労災保険におけるB型肝炎ワクチンの取り扱いについて

山口県医師会長 藤原 淳

7 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について：防府6才女児

山口県医師会長 藤原 淳

7 「介護保険法施行規則の一部を改正する省令」の施行並びに「介護給付費請求書等の記載要領についての一部改正」について

山医発第21号（介護88）

- 7 救急救命士の気管内チューブによる気道確保の実施に係るメディカルコントロール体制の充実強化について

山医発第 22 号

- 山口県医師会長 藤原 淳
8 平成 16 年度エイズ検査（H I V 抗体検査）の実施について
健康増進第 94 号

山口県健康福祉部健康増進課長

- 9 感染症情報センターの設置について
山医発第 26 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 12 療養の給付、老人医療及び公費負担医療に関する費用の請求等に関する省令及び「診療報酬請求書等の記載要領等について」の一部改正について

（日本医師会雑誌 4 月 15 日号掲載）

山口県医師会長 藤原 淳

- 12 平成 16 年度診療報酬改定関連通知の一部訂正等について

（日本医師会雑誌 4 月 15 日号掲載）

山口県医師会長 藤原 淳

- 15 平成 16 年度第 2 回地域ケア会議のご案内（2004. 5. 20 開催）

光市社会福祉事務所所長

大久保 保 宏

- 15 山口県保険医協会：次期支部幹事推薦のお願い

山口県保険医協会会長

江 間 昭

支部代表 武内 節 夫

- 19 平成 16 年度介護支援専門員実務研修受講試験の試験範囲等について

山口県医師会長 藤原 淳

事務連絡（介護 89）

- 19 平成 16 年度各市町村の広域予防接種委託料金について 山医発第 60 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 19 医療法人の附帯業務の拡大について

山口県医師会長 藤原 淳

- 19 ヒヤリ・ハット事例（重要事例）情報データベース公開事業について

(<http://www.hiyari-hatto.jp/>)

山医発第 64 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 19 当座口振込通知書の送付方法の変更について 山医発第 67 号

山口県医師会長 藤原 淳

（県医師会報 4 月 1 日号掲載）

- 22 パンコイマイシン耐性腸球菌（V R E）の保菌者の発生について

山口県医師会長 藤原 淳

- 23 養育支援を必要とする家庭に関する医療機関から市町村に対する情報提供について 山医発第 78 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 23 先天性風しん症候群の発生防止について 山医発第 79 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 23 「神経芽細胞種検査の実施について」の廃止について 山医発第 80 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 26 「要介護認定事務の一部見直しに関する Q & A 集」の送付について

山医発第 90 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 26 「B 型肝炎について（一般的な Q & A）」の送付について 山医発第 91 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 26 第一回臨床研修・臨床実習「指導医のための教育ワークショップ」の開催について（ご案内） 山医発第 101 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 28 第 36 回産業医学講習会の開催について 山医発第 105 号

山口県医師会長 藤原 淳

- 28 中国での A S R S 報告事例について

山医発第 108 号

山口県医師会長 藤原 淳

光医歯会（緑友会）だより

幹事：兼清照久 南典文

拝啓

陽春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。平成16年3月14日に総会があり、4月14日には幹事の引継ぎ会をしました。そこで、下記のようにになりましたので宜しくお願いします。敬具

記

①新役員について

- ・会長は守田忠正先生、監査は藤村朴先生が就任されました。
- ・幹事は医科より兼清照久、歯科より南典文がなりました。

②旅行積立金について

- ・毎月5000円集めるのが煩雑なため中止とします。15年度の積立金は6万円払い戻します。余剰金は一般会計に入れます。

③ルールについて

- ・18ホール、ストロークプレイでローカルルールに従う。
- ・ハンディキャップは今までのまま継続する。
- ・同メットの時は、年齢の高い者を勝ちとする。

④コンペの予定について

- ・平成16年5月23日（日）
- ・平成16年7月11日（日）
- ・平成16年10月24日（日）下松と合同
- ・平成16年11月13,14日（土、日）遠征
- ・平成16年12月26日（日）忘年会

平成16年4月28日

乳幼児医療費助成制度について

16年4月1日から県基準の5歳～就学前の幼児の方につきましても、通院受診分が助成対象となりました。

ただし、県基準を超える世帯の方については従来どおりです。

【助成の範囲】 保険診療の自己負担分

区分	県基準 父母の定率控除 前の市民税所得 割額合計額が 82,300円以下	県基準を超 える世帯
0～2歳	全科	全科
3、4歳	全科	入院及び歯科
5歳～就学前	全科	

問合せ先 周南市 児童家庭課児童母子係

☎ (0834) 22-8460

新南陽総合支所 児童家庭課

☎ (0834) 61-3085

熊毛総合支所 健康福祉課

☎ (0833) 92-0252

鹿野総合支所 健康福祉課

☎ (0834) 68-2332

その他

基本健診日程変更のお願い

現在の予定で進みますと、10月4日に（新）光市となり、（旧）光市は出納を閉鎖いたします。コンピュータープログラムの変更など処理業務を念頭におきますと、基本健診の日程は、平成16年度のみ下記の如くなりますのでよろしくお願い致します。

記

7月1日～8月31日

基本健診期間(胃がん検診も同様)

〈健診期間が15日短くなります〉

9月10日 基本健診票 提出

9月 末 基本健診料 払込み

10月4日 光市・大和町 合併

(旧光市出納閉鎖)

以上

あ と が き

広報委員担当となったら、他の都市医師会からの医師会報が山のようにやってきました。見てみますと、皆それぞれ特徴がありました。当医師会も当地なりの工夫を凝らしてやってみるかと始めてみることにしましたが、記事・議事録・エッセー・写真等々、皆様にはいろいろ願ひする事となりました。ありがとうございました。今後又いろいろお世話になることと思います、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。いろいろやってみます。会報が会員の皆様の絆の人助けとなるように……



光市医師会
TEL (0833) 75-2334
〒764-0001 香川県高松市光市
中村町5-15番1号

